

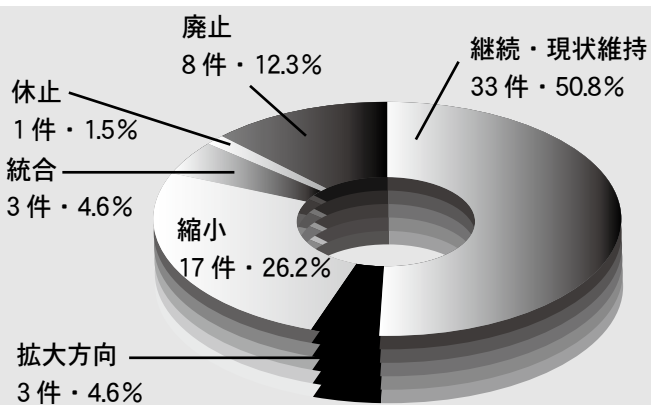
政策評価の結果をお知らせします

町では、政策のマネジメントサイクル（計画－実施－評価－改善）を確立するとともに評価結果を町政の各分野に反映させるため、政策評価を実施しています。

平成19年度は、政策評価のうち事務事業評価（中間評価、事前評価）を行いましたので、その結果をお知らせします。

事務事業評価（中間評価）

事務事業評価の中間評価では、平成19年8月1日現在で平成19年度予算に計上されている事務事業のうち、65事業を評価の対象としました。町担当部署による1次評価、総務、財政、企画部課長等による2次評価を行い、一部、政策評価委員会による外部評価を行ったのち、政策評価本部による最終評価を行いました。評価では、効果的かつ効率的な行政運営を図るため、公共施設管理の指定管理者制度の導入や消防団の再編に向けた検討の必要性などが上げられました。



- 継続・現状維持** 来年度も継続して実施する場合
- 拡大方向** 来年度予算において予算増を伴う場合
- 縮小** 来年度予算において予算減を伴う場合
- 統合** 類似の事務事業に統合し、廃止する場合
- 休止** 隔年度での実施など事務事業を休止する場合
- 廃止** 見直しの結果、期間満了前または期間未定の事務事業を廃止する場合

政策評価委員会による評価

町民8名で構成される政策評価委員会の評価では、65事業のうち「住民の生活に密着したもの」、「一定程度の予算規模のもの」、「委員が特に関心があるもの」などの視点から10事業を評価対象事業として選定し、住民の視点に立った評価を実施しました。

事務事業名	判定項目			
	1次	2次	委員会	最終
役場庁舎及び第2庁舎管理業務	A	A	A	A
コミュニティ施設の整備	A	A	A	A
ごみ減量化事業	A	A	A	A
独居老人緊急通報サービス事業	A	A	A	A
チャレンジショップ事業補助	C	F	F	F
スクールバス運営事業	B	A	A	A
図書推進事業	A	C	A	A
学習交流センター維持管理事業 (旧青少年センター維持管理事業)	C	C	C	C
消防車両・無線・消火栓等管理業務	C	C	C	C
消防団運営管理業務	A	C	C	A

1次：1次評価 2次：2次評価 委員会：政策評価委員会 最終：最終評価

A：現状維持 B：拡大方向 C：縮小 F：廃止

評価事例 チャレンジショップ事業補助

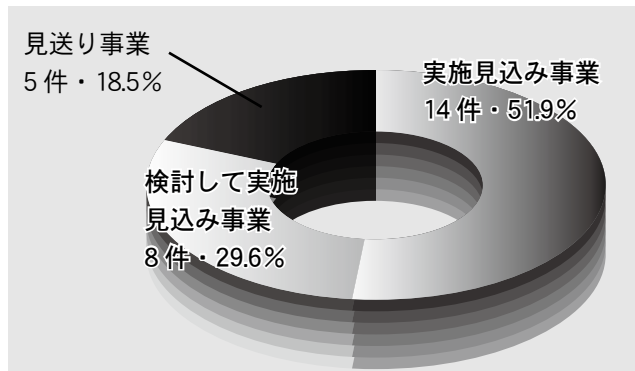
この事業では、空き店舗対策として、商工会がチャレンジショップの出店希望者へ家賃を無料で提供し、店舗賃借料の2分の1を町が補助してきました。1次評価では「縮小」でしたが、2次評価以降の評価で、

事業が3年を経過しても新規出店者の応募が少なく、手法を変えるべきとの考えから、廃止の結果となりました。最終評価では、政策評価委員会からの「新規出店者に対する開業手順や物品および資金調達をサポートするなど、相談窓口を充実させる」という意見を踏まえ、「商店街の活性化につながる事業について積極的に取り組む必要がある」という意見が付けられました。

事務事業評価（事前評価）

事務事業評価の事前評価では、平成20年度に新規事業として予定している27事業について「事務事業の必要性や緊急性」の観点から評価を実施しました。

施設老朽化への対応や幼保一元化を視野に入れた東保育所建替建設工事、地域防犯や整地後の跡地利用を考慮した西当別プール解体整地工事など5つの事業は、実施を見送る結果となりました。



- 実施見込み事業** 来年度に実施が見込まれる事業
- 検討して実施見込み事業** 事務内容・事業費などを再度検討し、来年度に実施が見込まれる事業
- 見送り事業** 来年度においては実施しない事業

政策評価のまとめ

◎予算との連動

町民のニーズや緊急性、更には実施方法の妥当性を担当部局の段階から判断し、最終評価結果を踏まえ、予算要求に努めました。

◎評価対象事業の選定

行財政システム再構築プランにおいて、重点施策に位置付けている事務事業や町民の関心の高い事務事業、また新たに消防費で構成される事務事業を選定して評価しました。

◎外部評価の充実

外部評価の回数を増やし、また、政策評価委員会の会議や評価結果を公開することで、評価の客観性や透明性の向上に努めました。

◎判定項目の定義

評価における判定定義が非常に判りづらいことから、今後分かり易い定義に見直すこととしました。

◎評価結果の公表

評価結果を広報やホームページに掲載します。
皆さんからのご意見をお待ちしております。

▼問合せ

企画課企画調整係

(☎ 23 - 2393/FAX23 - 3206/

Eメール:kikaku@town.tobetsu.hokkaido.jp)

政策評価委員会委員を募集します

▼応募要件 当別町内に在住または町内で働いている方で年間5回程度開催する委員会に出席できる方(委員会は、平日の夜に開催する予定です)

▼任期 4月1日から平成22年3月31日まで

▼応募方法 「コスト意識と行政サービスの見直しについて」をテーマにレポートを提出していただきます。任意様式に住所、氏名、電話番号、性別、生年月日、職業、略歴を記入して、レポートを添えて応募してください。

▼提出期限 2月29日(金) ▼募集人数 2名

▼提出方法 Eメール、FAX、郵送、持参

※Eメールの場合は、メール本文に記入。

▼その他 この委員には、行財政システム再構築プランへの意見もいただくこととしています。

▼応募・問合せ 右上の問合せ先と同じです。

当別まちづくりフォーラム2008を開催

町では、新しい総合計画の策定に向けてまちづくりフォーラムを開催します。

▼日時 2月22日(金) 午後6時から

▼会場 当別赤れんが6号「ふれあい倉庫」

▼内容

○説明 新しい総合計画の策定について

○基調講演 地域をつくるということ

○パネルディスカッション

当別の未来・これからのまちづくり

▼参加申込 2月15日(金)までに役場企画課総合計画係へ電話で申し込みください。

※会場の席に限りがありますので、必ず申し込みください。

▼問合せ・申込

企画課総合計画係 (☎ 23 - 2393)

新しい
総合計画の策定